•••|•••|•• CISCO

Secure Email Threat Defense の無効化

メッセージの送信元: Microsoft 365

メッセージの送信元が Microsoft の場合に Cisco Secure Email Threat Defense を非アクティブ化するには、主に次の2つの タスクがあります。

- Microsoft 365 管理センターから Cisco Secure Email Threat Defense ジャーナルエントリを削除する
- Microsoft Azure テナントから Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する

Cisco Secure Email Threat Defense ジャーナルルールの削除

Cisco Secure Email Threat Defense ジャーナルルールの削除方法:

- 1. Microsoft 365 管理センター(https://admin.microsoft.com/AdminPortal/Home#/homepage)に移動します。
- 2. [管理センター(Admin centers)] > [コンプライアンス(Compliance)] > [データライフサイクル管理 Data lifecycle management)] > [Exchange(レガシー) [Exchange (legacy))] > [ジャーナルルール(Journal rules)] の順に移動します。
- 3. Cisco Secure Email Threat Defense ジャーナルルールを選択して、[削除 Delete]] をクリックします。[はい (Yes)]を選択して、ジャーナルルールを削除することを確認します。

Azure からの Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションの削除

Azure から Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する方法:

- 1. portal.azure.com に移動します。
- 2. [エンタープライズアプリケーション(Enterprise applications)]を見つけて選択します。

注:Azure で古いビューを使用している場合、これはアプリの登録と呼ばれることがあります。

- 3. Cisco Secure Email Threat Defense または Cisco Secure Email Threat Defense(読み取り専用)アプリケーション を見つけて選択します。
- 4. 左側のペインで、[プロパティ(Properties)]を選択します。
- 5. [削除 Delete]] ボタンをクリックしてから [はい (Yes)] を選択し、Secure Email Threat Defense アプリを削除すること を確認します。

メッセージの送信元:ゲートウェイ

メッセージの送信元:ゲートウェイ

メッセージの送信元にゲートウェイを使用しているときに Cisco Secure Email Threat Defense を非アクティブ化するには、 主に次の 2 つのタスクがあります。

- Cisco Secure Email Threat Defense へのメッセージの送信を停止するようにゲートウェイを設定する
- Microsoft Azure テナントから Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する(認証なしモードの場合は不要)

メッセージの送信を停止するようにゲートウェイを構成する

Cisco Secure Email Threat Defense へのメッセージの送信を停止するようにゲートウェイを設定する方法:

- 1. Cisco Secure Email Cloud Gateway コンソールで、[セキュリティサービス(Security Services)] > [Threat Defense Connector] に移動します。
- 2. [Threat Defense Connector] を [無効(Disabled)] に設定します。

Azure からの Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションの削除

Azure から Cisco Secure Email Threat Defense アプリケーションを削除する方法:

- 1. portal.azure.com に移動します。
- 2. [エンタープライズアプリケーション(Enterprise applications)]を見つけて選択します。

注:Azure で古いビューを使用している場合、これはアプリの登録と呼ばれることがあります。

- 3. Cisco Secure Email Threat Defense または Cisco Secure Email Threat Defense(読み取り専用)アプリケーション を見つけて選択します。
- 4. 左側のペインで、[プロパティ(Properties)]を選択します。
- 5. [削除 Delete)] ボタンをクリックしてから [はい Yes)] を選択し、Secure Email Threat Defense アプリを削除すること を確認します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。